やつしろ文化財さんぽ㉔

龍が描かれた神輿

～妙見祭ゆかりの文化財⑧～

熊本県指定重要民俗文化財
「妙見宮祭礼神幸行列関係資料」のうち神輿１基
平成15年4月16日指定
八代市妙見町　八代神社（妙見宮）所蔵
寛永12年（1645）年頃制作

辰年にちなんで、龍が描かれた文化財を紹介します。八代神社（妙見宮）にある神輿は、寛永9年（1635）、加藤忠広に代わり熊本藩主となった細川忠利の父で、八代城を隠居所とした細川三斎（忠興）が、寛永12年（1635）に寄進したとされるもので、内部の天井には三斎自ら描いたと伝えられる龍の絵があります。龍は、仏教を守る八部衆の一つで龍神と呼ばれ、お寺の住職が仏法を説く建物の天井に描かれると、それが法の雨（仏法の教え）を降らせるという意味や、龍神が水を司る神であるため、火災から護るという意味があるといわれます。

▲龍の天井画（神輿内部）

▲八代神社（妙見宮）の神輿

三斎が神輿や祭礼道具を寄進して妙見祭を再興したことにより、それから100年ほどの間にさまざまな出し物が加わり、現在に受け継がれる華やかで多彩な神幸行列の形が整っていきました。この神輿は、平成10年まで妙見祭の神幸に使用されていましたが、翌11年に新調された神輿に役目を譲り、現在は神社内に大切に安置（非公開）されています。妙見祭発展の歴史を物語る貴重な資料として、笠鉾9基とともに熊本県の重要民俗文化財に指定されています。

文化財に関する問合せ　文化まちづくり課☎33-4533

平成23年度　八代市成人式

▲成人式の企画・運営に携わっている八代市成人式実行委員会

とき　1月8日㈰午前11時開式（10時受付開始）
ところ　厚生会館　ホール
対象　平成3年4月2日～4年4月1日生まれの人（案内状がない人も参加できますので、当日、受付に申し出てください。）
イベント内容　成人を祝って、スペシャルゲスト（野性爆弾・レイザーラモン・ZICA さん）が来場します。開始時間は未定です。受付を済ませたら、会場内に入って式典に参加しましょう。
中継　当日の式典映像は、ごろっとやっちろ http://www.gorotto.com/ でライブ中継します。
主催　八代市、八代市教育委員会
問合せ　生涯学習課☎30111O

編集と発行〒866-8601
八代市役所企画戦略部広報広聴課☎33-4111
印刷　クギヤ印刷㈱

広　告